

仕様書No GU - 5482A
三面図No 600 - 0001029
600 - 0001153

T Z 1 6 A 型
重荷 重型 高所 作業 車
仕 様 書

株式会社アイチコ-ポレ-ション
商 品 開 発 部

承 認	検 印	作 成

平成12年9月25日

目 次

1 . 概 要	1
2 . 架 装 型 式 名 称	1
3 . 主 要 諸 元	1
4 . 特 別 仕 様	2
5 . 特 長	3
6 . 主 要 構 造	5
7 . 車 両 主 要 諸 元	10
8 . 付 図 ・ 付 表	12
9 . 三 面 図	卷末

1. 概要

本車両は、建築・メンテナンス等の省力化・合理化及び安全性の向上に大きく役立つ高所作業車です。

また、製作にあたっては「高所作業車構造規格」に準拠しております。

2. 架装型式名称

型式	TZ16A型
名称	重荷重型高所作業車

3. 主要諸元

プラットフォーム最大地上高	15.7 m
---------------	--------

積載荷重	1000 kg
------	---------

プラットフォーム 外寸法	1.94 × 4.4 × 1.02 m (幅×奥行×手摺り高さ)
旋回角度	360°全旋回
旋回速度	1.0 rpm

ブーム ブーム長さ	4.34 ~ 12.32 m
伸縮ストローク	7.98 m
起伏角度	-15° ~ 79°
起伏速度	上 -15° ~ 79° / 45 s 下 -15° ~ 79° / 45 s
伸縮速度	伸 7.98m / 40 s 縮 7.98m / 40 s

旋回体旋回装置 旋回角度	360°全旋回
旋回速度	1.0 rpm

アウトリガ 張幅	1870 ~ 4100 mm
アウトリガストローク	1115 mm
ジャッキストローク	645 mm

4. 特 別 仕 様

御要望により次のものを別費用で取り付け出来ます。

アウトリガ点滅灯	アウトリガボックス上面4ヶ所に黄色ランプを取り付けられます。
プラットフォーム部作業灯	プラットフォーム部に作業灯を取り付けられます。
省エネ対応型エンジン 始動・停止装置	作業時にエンジンを停止させるとキャビン内の不必要な電源もOFFし、車両バッテリーを保護します。
操作部銘板保護シート	上部操作部銘板の破れ及び汚れ等を防止する保護シートを取り付けられます。
自動運転	任意に登録した作業地点2箇所間を自動運転できる装置を取り付けられます。
車幅飛び出し防止装置	車両右側の車幅(アウトリガ張り出し時にはアウトリガ最外側)より作業床が飛出することを防止し、側方通過車両との接触を防止します。

5. 特

長

重荷重積載対応プラットフォーム

床面積 8.5 m²の作業床に最大 1000 kg の積載が可能で作業性が向上します。

360°全旋回のプラットフォーム及び旋回体旋回機構

プラットフォーム及び旋回体は360°全旋回の旋回機構により作業対象物へのアプローチが容易に行えます。

アウトリガ張幅前後左右独立検知式過負荷防止装置 (AMCS)

アウトリガの張幅を最小～最大の4段階に検出し、前後左右独立の張幅及び積載荷重に応じた作業範囲を確保し、危険側(転倒側)へのブーム作動を自動停止して車両の転倒を防止すると共に、押し付け等での装置の破損も未然に防ぎます。また、負荷率表示器により作業状態における負荷割合(余裕)も判断できます。

ジャッキインターロック装置

ジャッキ非接地時には、ブーム操作を規制し、ジャッキの張り忘れによる車両の転倒を防止します。

ブームインターロック装置

ブームがブームレストより上がった状態で、間違ってもジャッキ操作がされても、ジャッキ作動はせず車両の転倒を防止します。また、プラットフォームが車幅よりはみ出したままでの走行時の事故防止の為に、プラットフォームが格納位置に無い場合のジャッキ操作も制限します。

起伏・旋回速度規制装置

ブーム伸縮量、作業半径に応じてブームの作動速度を自動的に変化させ、オペレーターの安全を確保します。

オートアクセル

エンジン回転がブーム操作レバー又は操作スイッチを入れるとブーム作動の必要に応じて自動的に上がり、ブーム作動速度切替ができます。

給油間違い防止カバー

作動油給油口の上面にはカバーを取り付け、軽油の給油間違いを防止します。

干 渉 防 止 装 置

ブーム又はプラットフォームがシャーシキャビン又はジャッキに近づくと、ブームの起伏・旋回を自動的に停止させ破損を防止します。また、プラットフォームがブームに近づくとプラットフォームの旋回又はブームの起伏を自動的に停止させ破損を防止します。

垂 直 ・ 水 平 面 移 動

プラットフォームを垂直・水平面に移動でき、対象物へのアプローチが容易に行えます。

自 動 格 納 装 置

上下部操作装置部の自動格納スイッチを操作する事で、プラットフォームの旋回及びブームの起伏・伸縮・旋回の各格納操作を自動で行うことができ、プラットフォーム及びブーム格納時の煩わしさを軽減しました。

音 声 通 知 装 置

上下部操作装置部にあるスピーカより、作業者の誤操作や車両の状態（各種規制等）を音声で通知します。また、音量スイッチにより自由に音量の設定もできます。

電 源 コ ン セ ン ト（AC100Vアース付）

外部電源利用により上部操作装置部から100V電源が取り出せます。（旋回台部に入力装置〔コード長さ約1000mm〕を取り付け）

6. 主要構造

動力源及び駆動方式	走行用エンジンよりサイドP.T.O.を介する油圧駆動方式
プラットフォーム構造	構造用鋼板溶接構造
平衡装置	油圧シリンダによる電気制御平衡式
旋回装置	油圧モータ+ウォームギヤ式
ブーム構造	構造用鋼板箱形断面溶接構造
起伏方式	油圧シリンダ直押式
伸縮方式	4段同時伸縮方式(油圧シリンダ及びワイヤロープ方式)
旋回体旋回装置構造	構造用鋼板溶接構造
駆動方式	プランジャモータ駆動 ウォーム歯車減速式
旋回方式	ボールベアリング式
旋回体送油装置	スィベルジョイント方式(旋回体中心部)
旋回体送電装置	スリップリング方式 (")
アウトリガ構造	構造用鋼板箱形断面溶接構造H型
サブフレーム構造	構造用鋼板溶接構造 前後にアウトリガ装備

上部操作装置	
操作位置	プラットフォーム部
操作方式	油圧バルブ電磁比例制御方式
レバー類	ブーム伸縮レバー / プラットフォーム垂直レバー ブーム旋回レバー ブーム起伏レバー / プラットフォーム水平面レバー プラットフォーム旋回レバー
スイッチ類	アクセルスイッチ プラットフォーム操作切替スイッチ 自動格納スイッチ プラットフォーム傾斜調整スイッチ エンジン始動 / 非常用ポンプスイッチ 作動停止スイッチ フットペダルスイッチ 干渉防止装置解除スイッチ 操作部照明スイッチ
ランプ類	過負荷防止装置作動表示ランプ 干渉防止装置作動表示ランプ プラットフォーム垂直・水平面作動表示ランプ 自動格納可能表示ランプ プラットフォーム傾斜異常表示ランプ 操作部照明
その他	負荷率表示器
P . T . O . 操作装置	
操作位置	車両運転席内
操作方式	レバー式メインスイッチ連動形
アウトリガ操作装置	
操作位置	車体後部
操作方式	油圧バルブ手動方式
レバー類	主切換レバー ジャッキ・アウトリガ切換レバー

ア ク セ ル 操 作 装 置	
操 作 位 置	上部操作装置部及び下部操作装置部
操 作 方 式	電動モータによる自動アクセル方式
下 部 操 作 装 置	
操 作 位 置	旋回台部
操 作 方 式	油圧バルブ電気スイッチ制御方式
ス イ ッ チ 類	ブーム伸縮スイッチ ブーム旋回スイッチ ブーム起伏スイッチ プラットフォーム旋回スイッチ 下部優先スイッチ 自動格納スイッチ アクセルスイッチ プラットフォーム傾斜調整スイッチ エンジン始動/非常用ポンプスイッチ 作動停止スイッチ 始業前点検スイッチ 操作部照明スイッチ 非常用スイッチ
ラ ン プ 類	過負荷防止装置作動表示ランプ 干渉防止装置作動表示ランプ プラットフォーム傾斜異常表示ランプ 自動格納可能表示ランプ 操作部照明
そ の 他	負荷率表示器
油 圧 装 置	
常 用 油 圧	18.6 MPa { 190 kg/cm ² }
油 圧 ポ ン プ	
形 式	歯車式
操 作 弁 式	
形 式	
ア ウ ト リ ガ	スプール式, 主切換弁スプリングセンタ方式 ジャッキ・アウトリガ切換弁デテント方式
主 操 作	スプール電磁比例制御方式

油圧モータ（旋回体旋回）		
形	式	プランジャ式
油圧モータ（プラットフォーム旋回）		
形	式	内接歯車式
アウトリガシリンダ		
形	式	複動ピストン式
ジャッキシリンダ		
形	式	複動ピストン式
起伏シリンダ		
形	式	複動ピストン式
伸縮シリンダ		
形	式	複動ピストン式
レベリングシリンダ		
形	式	複動ピストン式
作 動 油		ISOグレード 22相当
オイルリザーバ油量		100 L

安 全 装 置

油 圧 系 安 全 装 置

油圧安全弁（リリーフバルブ）油圧回路異常昇圧防止

ジャッキ伸縮安全装置

（ダブルパイロットチェックバルブ）ホース破損時転倒防止

ブーム起伏安全装置

（ダブルホールディングバルブ）ホース破損時ブーム保持

ブーム伸縮安全装置

（ダブルホールディングバルブ）ホース破損時ブーム保持

プラットフォーム平衡安全装置

（ダブルホールディングバルブ）ホース破損時プラットフォーム水平保持

停 止 ス イ ッ チ

操 作 位 置 上部操作装置及び下部操作装置

操 作 方 式 押しボタンスイッチ方式

制 御 方 式 エンジン停止及び油圧バイパス方式

過負荷防止装置

制御方式
制御内容

マイコン制御による油圧バイパス方式により停止前後左右独立にアウトリガ張出幅（最小～最大，4段階）を検出し、積載荷重に応じた作業範囲を越えないようにブーム作動を規制制御する。

表示機能

負荷率を常時デジタル表示(異常時エラーコード表示)
過負荷防止装置作動時を表示（ランプ点灯）
自己診断機能（異常時ランプ点滅）

レバ－ガード
取付位置

上部操作装置部

安全帯用ロープ掛け
取付位置

プラットフォーム手摺り最上部

非常用ポンプ
用途
機構

メインポンプ作動不能時の緊急降下用
車両バッテリーによる電動モータ直結油圧ポンプ駆動方式

ジャッキ・ブームインタロック装置

制御方式
制御内容

油圧方向切換方式

ジャッキ接地検出、ブーム格納検出により、ジャッキ未接地時にはブーム操作を規制し、ブーム作業状態ではジャッキ操作を規制する。

その他装置
水 準 器
取付位置

車体後部

指示なき許容差は弊社社内規格による。

7. 車 両 主 要 諸 元

車 名 ・ 型 式	いすゞ KK - NPR72LV	
寸 法		
長 さ	6 3 5 0	mm
幅	2 0 5 0	mm
高 さ	3 5 4 0	mm
軸 距	3 3 6 5	mm
最 小 回 転 半 径	6 2 0 0	mm
重 量		
車 両 重 量	7 6 8 5	kg
乗 車 定 員	3	名
最 大 積 載 量	0	kg
車 両 総 重 量	7 8 5 0	kg
原 動 機		
型 式	4 H J 1	
最 大 出 力	1 1 4 (3 1 0 0)	kW(rpm)
	{ 1 5 5 (3 1 0 0)	PS(rpm) }
最 大 ト ル ク	3 6 2 . 8 (1 5 0 0)	N・m(rpm)
	{ 3 7 . 0 (1 5 0 0)	kgf・m(rpm) }
総 排 気 量	4 . 9 8 5	L
バ ッ テ リ		
電 圧	2 4	V

車名・型式	三菱 KK - FE63EEY	
寸法		
長さ	6 2 9 5	mm
幅	2 0 5 0	mm
高さ	3 5 1 0	mm
軸距	3 3 5 0	mm
最小回転半径	6 3 0 0	mm
重量		
車両重量	7 6 9 5	kg
乗車定員	3	名
最大積載量	0	kg
車両総重量	7 8 6 0	kg
原動機		
型式	4 M 5 1 - 1	
最大出力	1 0 3 (3 2 0 0)	kW(rpm)
	{ 1 4 0 (3 2 0 0)	PS(rpm) }
最大トルク	3 3 3 . 4 (1 6 0 0)	N・m(rpm)
	{ 3 4 . 0 (1 6 0 0)	kgf・m(rpm) }
総排気量	5 . 2 4 9	L
バッテリー		
電圧	2 4	V

8 . 付 図 ・ 付 表

図 1 ~ 図 4

作業範囲図

表 1

標準付属品

6 0 0 - 0 0 0 1 0 2 9

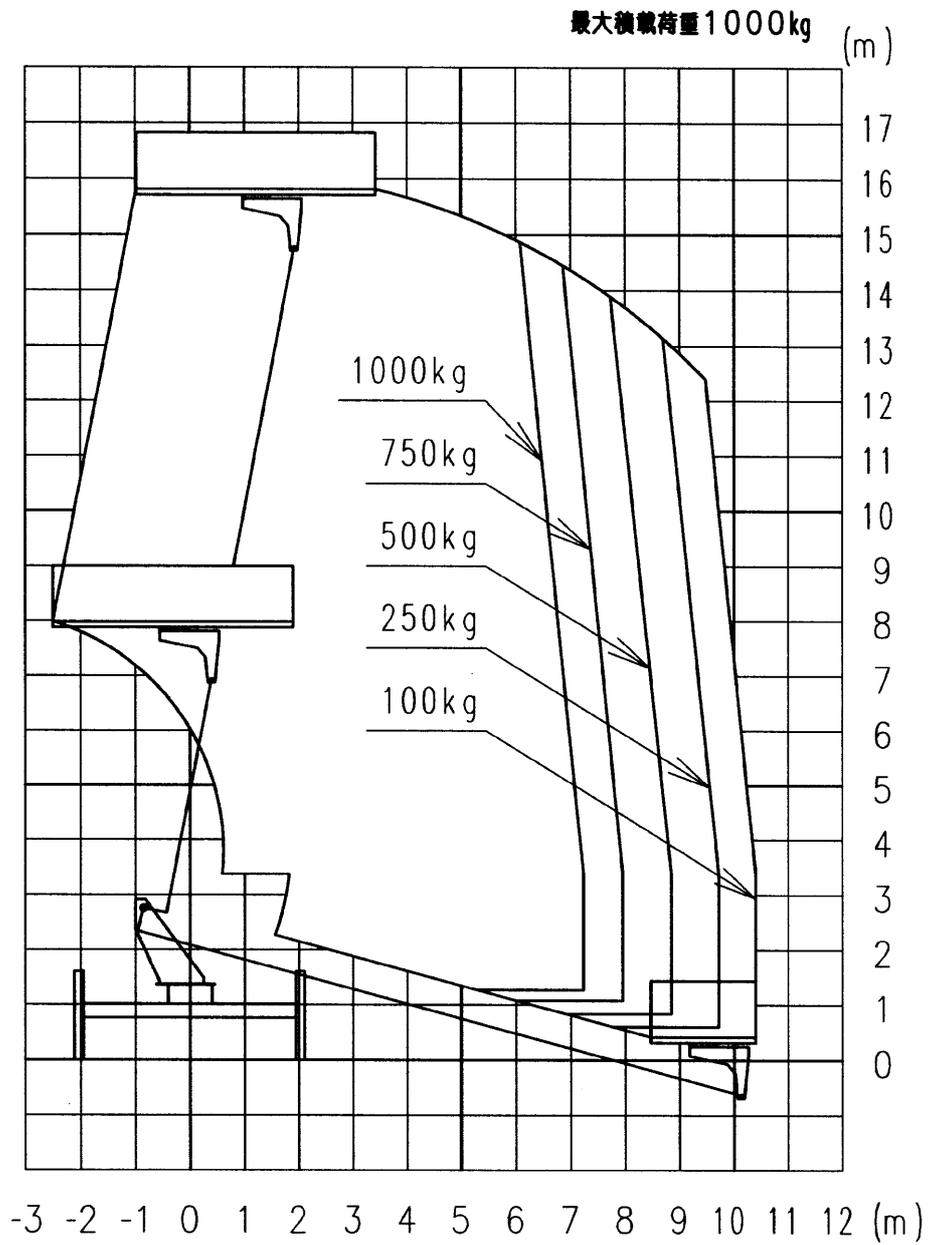
三面図 (いすゞ K K - N P R 7 2 L V)

6 0 0 - 0 0 0 1 1 5 3

三面図 (三菱 K K - F E 6 3 E E Y)

図1 . 作業範囲図

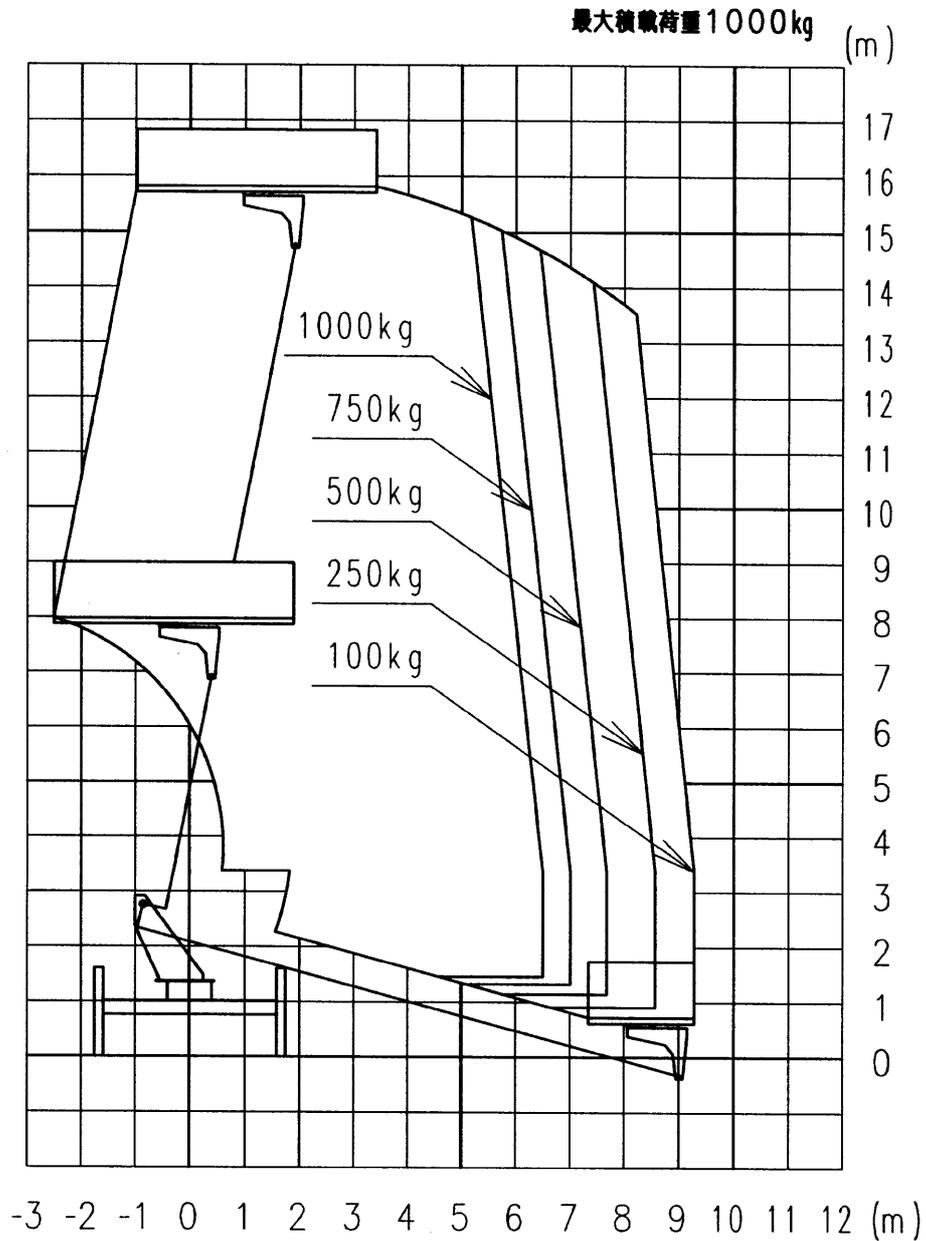
アウトリガ張出幅 最大



- 注1 . 作業範囲はブームのたわみは考慮されていません。
- 2 . アウトリガ最大張出時の作業範囲は全周同一です。
- 3 . 本機はシャーシキャビンやアウトリガ等とブーム及びプラットフォームとの干渉を避ける為、ブーム旋回位置により最小起伏角度が異なります。

図2. 作業範囲図

アウトリガ張出幅 中間2



- 注1. 作業範囲はブームのたわみは考慮されていません。
- 2. アウトリガの張出量及びブームの旋回角度に応じて作業範囲は変化します。
- 3. 本機はシャーシキャビンやアウトリガ等とブーム及びプラットフォームとの干渉を避ける為、ブーム旋回位置により最小起伏角度が異なります。
- 4. 上記作業範囲図は、ブームが車両真横にある場合を示し、右記前後方向の作業範囲はアウトリガ最大張出時と同じです。

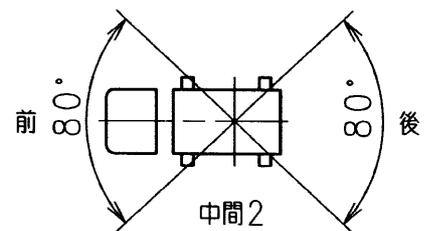
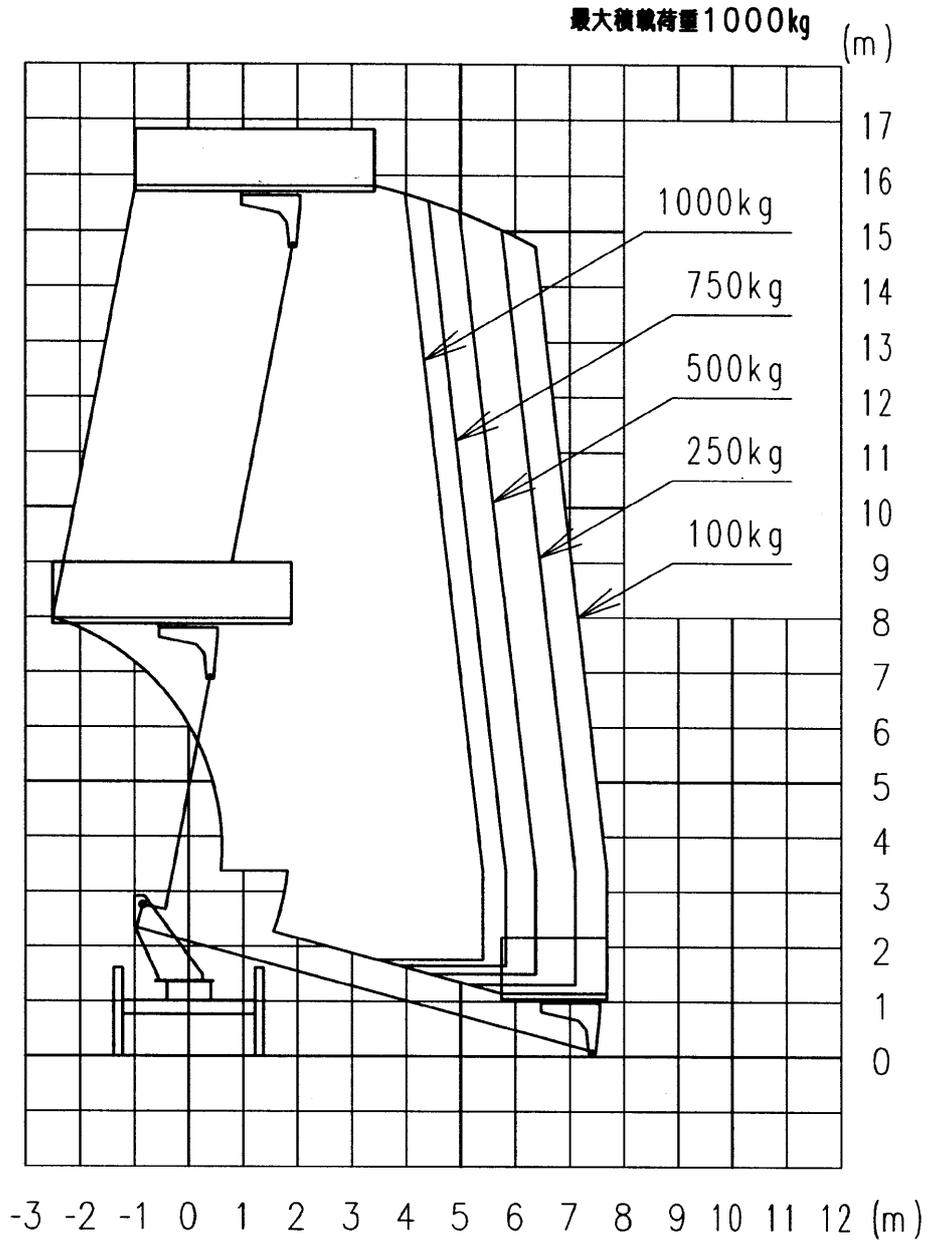


図3. 作業範囲図

アウトリガ張出幅 中間1



- 注1. 作業範囲はブームのたわみは考慮されていません。
2. アウトリガの張出量及びブームの旋回角度に応じて作業範囲は変化します。
3. 本機はシャーシキャビンやアウトリガ等とブーム及びプラットフォームとの干渉を避ける為、ブーム旋回位置により最小起伏角度が異なります。
4. 上記作業範囲図は、ブームが車両真横にある場合を示し、右記前後方向の作業範囲はアウトリガ最大張出時と同じです。

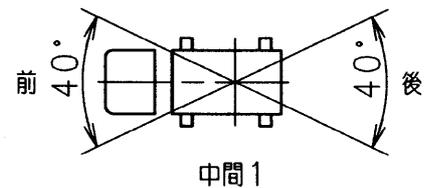
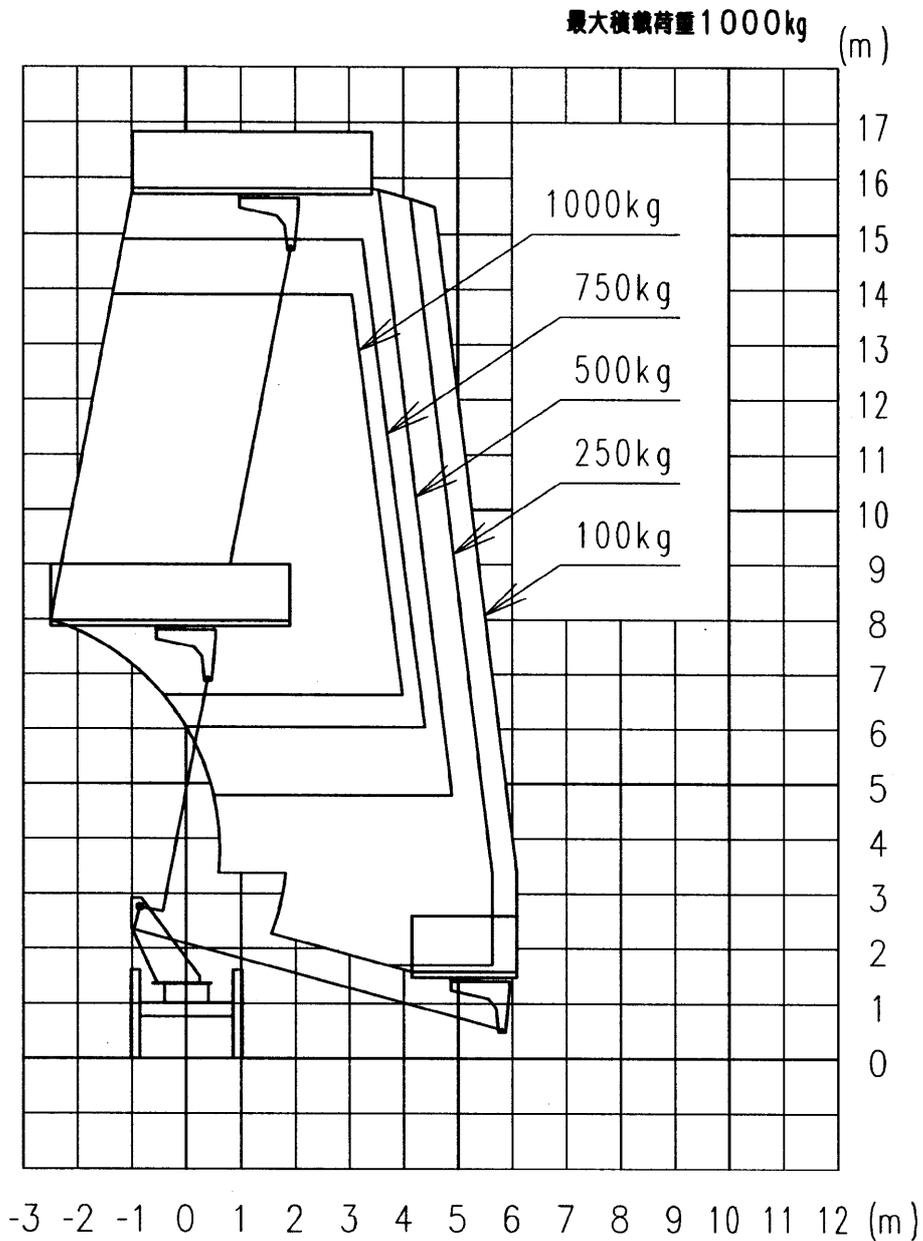


図4 . 作業範囲図

アウトリガ張出幅 最小



- 注1 . 作業範囲はブームのたわみは考慮されていません。
- 2 . アウトリガの張出量及びブームの旋回角度に応じて作業範囲は変化します。
- 3 . 本機はシャーシキャビンやアウトリガ等とブーム及びプラットフォームとの干渉を避ける為、ブーム旋回位置により最小起伏角度が異なります。
- 4 . 上記作業範囲図は、ブームが車両真横にある場合を示し、右記前後方向の作業範囲はアウトリガ最大張出時と同じです。

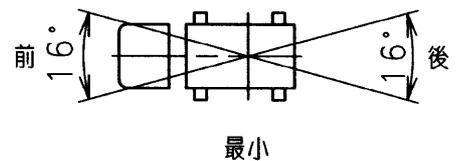


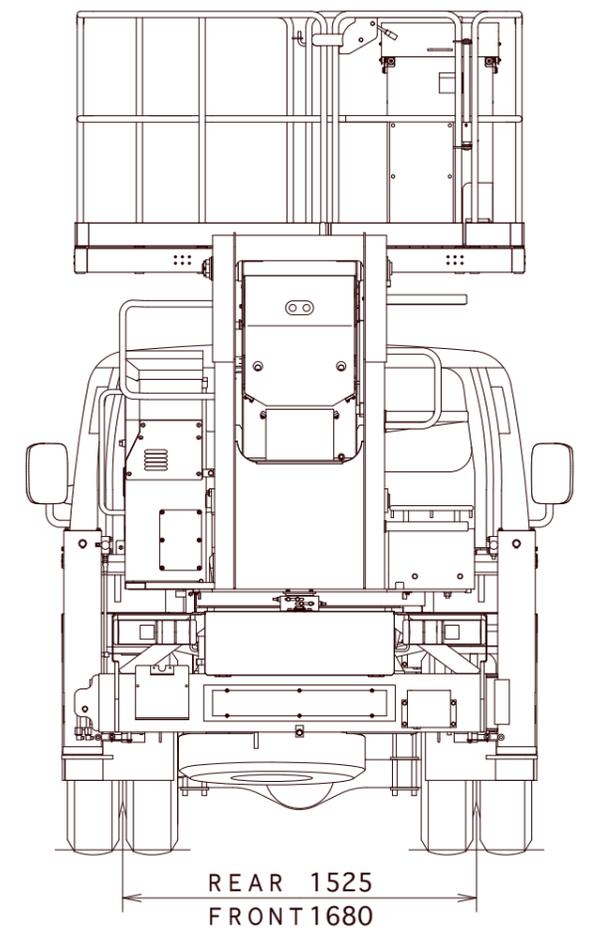
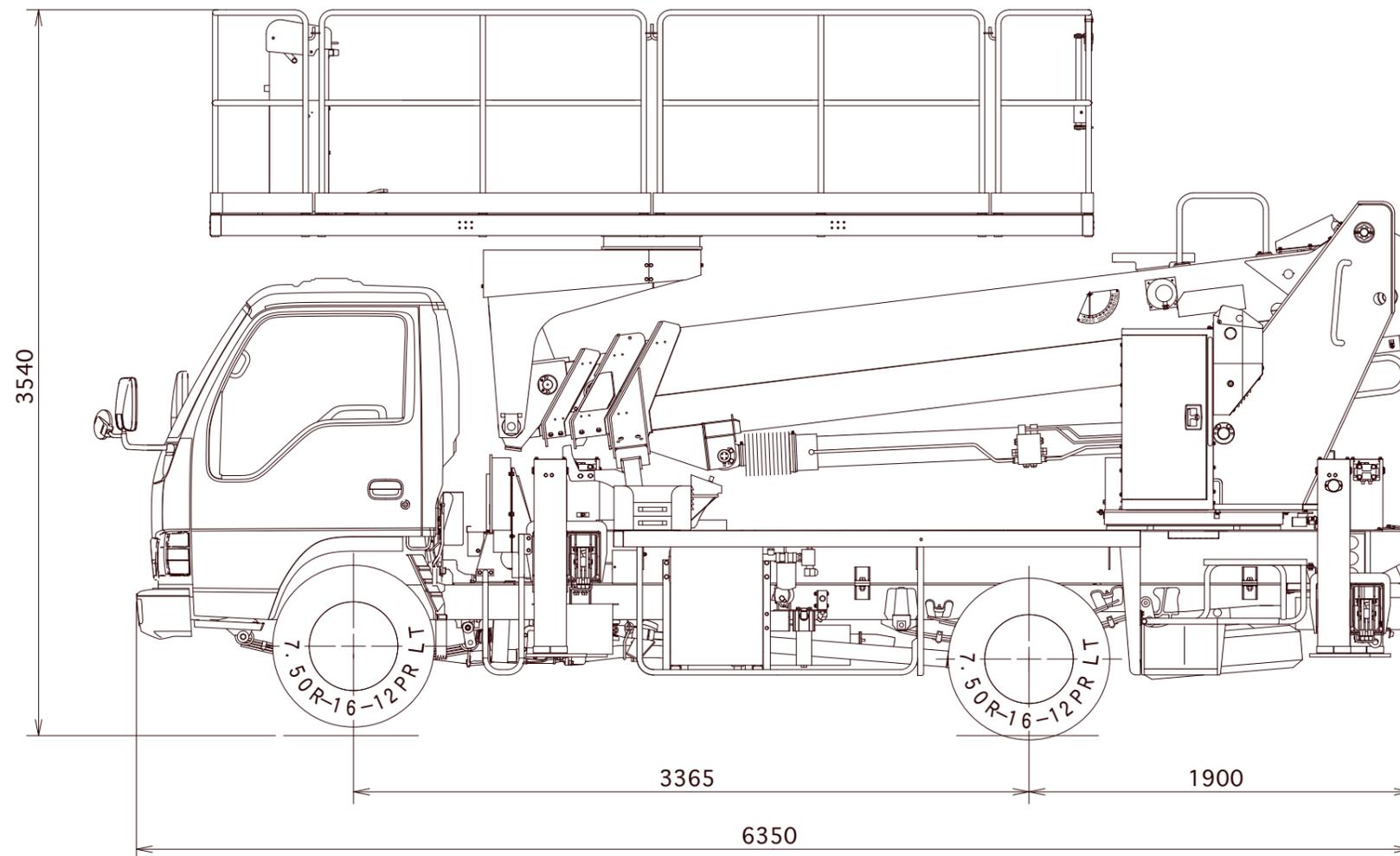
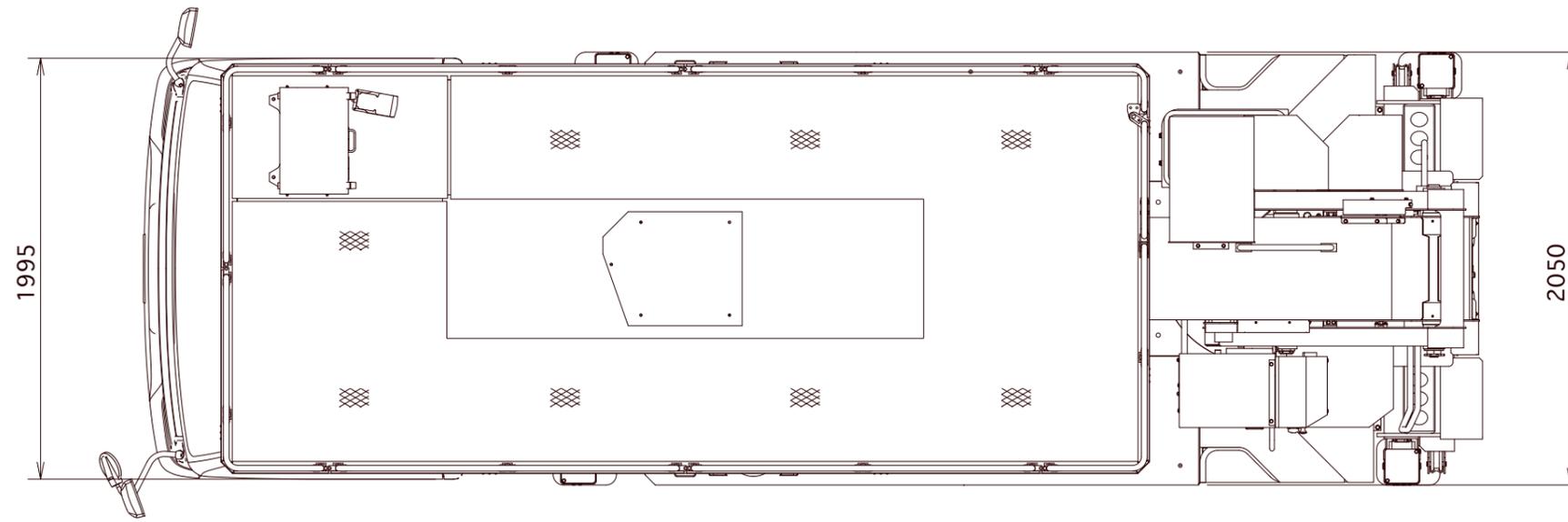
表1 標準付属品

品名	個数	備考
ジャッキベース	4	
タイヤ輪止め	4	
クランク棒	1	(三菱車を除く)
両口スパナ	1	17×19 (三菱車を除く)



Copyright (c) 2001 Aichi Corporation.

ファイル名	0001029
機種	TZ16A





Copyright (c) 2001 Aichi Corporation.

ファイル名	0001153
機種	TZ16A

